

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	観音寺市生活応援券発行事業(重点支援)【R7補正充当分】	※No.6と同一事業。 ①物価高騰に対する生活支援として、全市民へ食料品にも使用可能な生活応援券(1人あたり1万円)を配布する。 ②、③ 時間外手当240千円、需用費(消耗品費、印刷製本費)2,898千円、役務費(通信運搬費)12,086千円、委託料(チラシ配布、システム構築等)2,158千円 (うち13,451千円に交付金を充当予定) ④令和8年1月1日時点において本市に住所を有する者	R7.12	R8.3
2	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	民間保育施設等物価高騰対策支援事業(重点支援)	①物価高騰に直面する市内の民間保育施設等の負担を軽減するため支援金を給付する。 ②、③ 振込手数料:4千円 補助金:2,700千円(350千円×5施設、250千円×3施設、50千円×4施設) (うち2,704千円に交付金充当予定) ④市内に保育施設等を有する事業者	R7.6	R8.3
3	⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援	中小企業者物価高騰対策支援事業(重点支援)	①エネルギー価格高騰の影響を受ける市内中小企業者の負担を軽減し、事業の継続を支援するため、支援金を交付する。 ②、③ 補助金:21,690千円 (補助金内訳:対象経費に及び、30千円~90千円) 30千円×77件、60千円×59件、90千円×176件 (うち21,690千円に交付金充当予定) ④市内に事業所又は住所を有する中小企業者で、R6.1~12月のうち任意の1か月において3万円以上のエネルギー経費支出があった者	R7.4	R8.3
4	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	乳児紙おむつ等支給事業(物価高騰対策)	①物価高騰に直面する子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため紙おむつ等の購入に対し助成を行う。 ②③ 補助金:11,040千円 (補助金内訳:1,000円券×48枚×230人分) (うち11,040千円に交付金充当予定) ④令和6年度からR7年度の間に申請を行った市内に住所を有する乳児(申請時点で1歳未満)の保護者。	R7.4	R8.3
5	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	学校給食支援事業(物価高騰対策)	①物価高が続く中で学校給食用食材費の支援を行うことで、園児・児童・生徒の保護者の経済的な負担を軽減する。 ②学校給食用食材費(物価高騰分) ③267,117食×10円=2,671,117円 ※教職員分は対象としない (うち2,671千円に交付金充当予定) ④学校給食会	R7.4	R8.3
6	③消費下支え等を通じた生活者支援	観音寺市生活応援券発行事業(重点支援)【R7予備費充当分】	※No.1と同一事業。 ①物価高騰に対する生活支援として、全市民へ食料品にも使用可能な生活応援券(1人あたり1万円)を配布する。 ②、③ 時間外手当240千円、需用費(消耗品費、印刷製本費)2,898千円、役務費(通信運搬費)12,086千円、委託料(チラシ配布、システム構築等)2,158千円 (うち3,931千円に交付金充当予定) ④令和8年1月1日時点において本市に住所を有する者	R7.12	R8.3

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について  
香川県 観音寺市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	6億4,104万円
うち令和7年度 交付決定額	1,345万円 (2%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	6億2,759万円

■主な事業概要 (詳細は別途実施計画をご覧ください)

生活者支援

◆観音寺市生活応援券発行事業 事業費：13,451万円 ※食料品特別加算を活用  
食料品等の購入に使用できる商品券（使用期限：令和8年8月まで）を1人あたり1万円分配布する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定